

地域連携協定書

「孫子の代まで住み続けられるまちづくり～未来への挑戦～」を経営理念として、「まあるいまち」の実現を目指す美濃加茂市と、福祉・教育・医療・経営の領域にわたり、こころ豊かな人間性を育んでいく学習環境を目指す中部学院大学及び中部学院大学短期大学部との間において、次の事項について合意し、その証として協定を締結する。

- 1 両者は、高度化・多様化する市民ニーズや政策課題の調査・研究と、その対応策を協議するものとする。
- 2 両者は、次世代の中心となる若い人材の育成、地元産業の振興と市民生活の安定、コミュニティの構築等を積極的に進めるものとする。
- 3 両者は、大学教育の充実発展に資することについて、人的資源、物的資源及び知的資源を相互に活用するものとする。
- 4 この協定に掲げる項目を協働して実現するため、相互に総合的な支援を行うものとし、具体的な協働方法及び成果の利活用については、その都度協議するものとする。
- 5 この協定に基づく活動において、相手方から知り得た秘密事項については、この協定書の有効期間中及び有効期間終了後を問わず、第三者に対し開示又は漏洩してはならない。ただし、事前に承諾を得た場合は、この限りではない。
- 6 この協定の有効期間は、協定締結の日から1年間とする。ただし、期間満了の1ヶ月前までに異議なき場合は、引き続き1年間更新するものとし、以後も同様の取り扱いとする。

この協定書は2通作成し、美濃加茂市と中部学院大学及び中部学院大学短期大学部がそれぞれ各1通を保管するものとする。

平成25年11月27日

美濃加茂市長

藤井 浩人

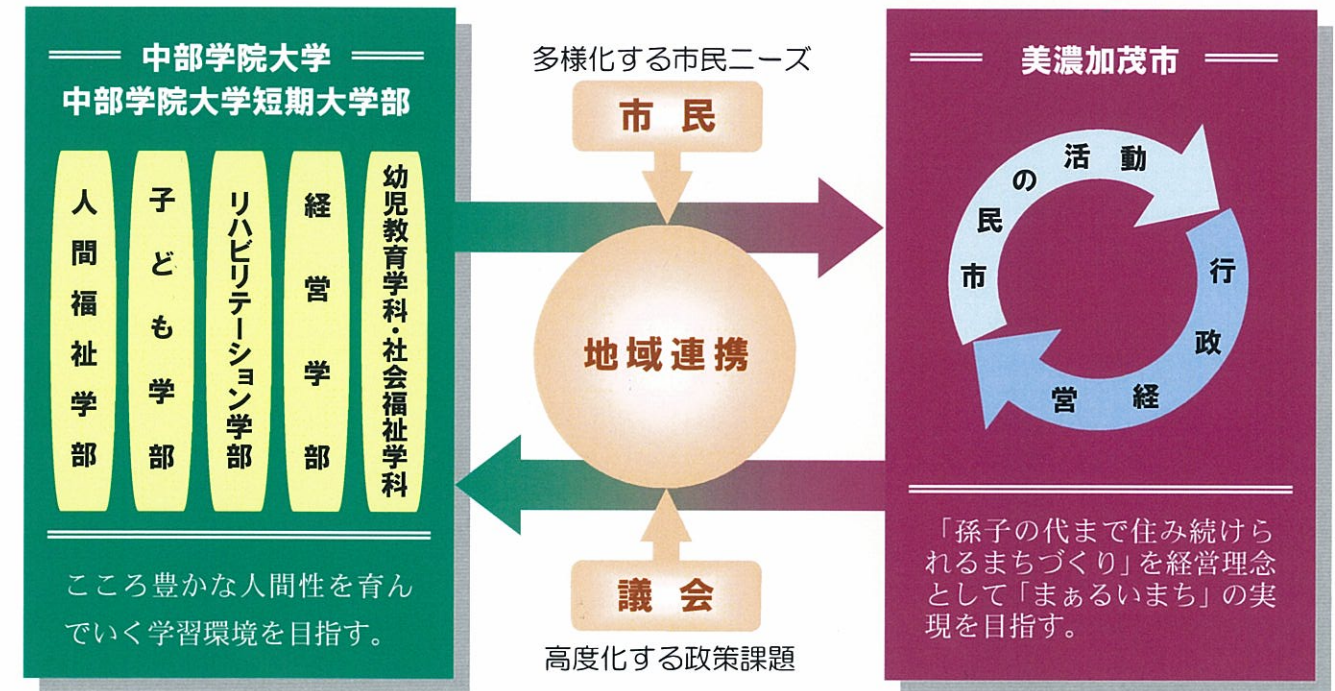
学校法人 岐阜済美学院
中部学院大学 学長

古田 善伯

学校法人 岐阜済美学院
中部学院大学短期大学部 学長

片桐 多恵子

美濃加茂市と中部学院大学及び中部学院大学短期大学部において締結された地域連携協定に基づいて相互の目的を達成するために、以下に掲げる分野について連携し、多様化するニーズや高度化する政策課題について、相互の強みを活かしていきます。



【連携項目】

	連携項目	検討事項
1	人材育成に関すること	① 保育士の資質向上 ② 地域リーダーの育成
2	市民生活の安定に関すること	① 国際交流と多文化共生の推進 ② 長良川鉄道の再生対策
3	福祉・医療及び教育に関すること	① 子育て支援 ② 学校教育及び学童保育の推進 ③ 地域包括ケアシステムの構築
4	生涯学習の振興に関すること	① 生涯学習機会の提供 ② 文化及びスポーツの振興
5	大学教育の充実に関すること	① インターンシップ、実習の受入れ ② 学術研究への協力 ③ 学生育ての支援